

「感動する出会い」が、ここにある。

東京ビッグサイト広報誌

BIG SIGHT

2007

No. 15



Top Message

新社長挨拶

より多くの「出会い」と「感動」を生み出し、
世界の人々が交流する国際コンベンション施設をめざして

In focus

東京ビッグサイトにおける展示会等の経済効果

より多くの「出会い」と「感動」を生み出し、
世界の人々が交流する
国際コンベンション施設をめざして。

代表取締役社長
小池正臣



■ 東京ビッグサイトは、1996年（平成8年）に開業して以来、これまで数多くの展示会・見本市等の会場としてご利用いただき、わが国最大の総合コンベンション施設として着実に発展を遂げてまいりました。この数年は、年間1千万人を超える来場者をお迎えし、7月には、開業以来11年3ヶ月余で1億人を突破いたしました。これまでに、ご利用し、ご来場して頂いた多くの方々に心より感謝申し上げます。

■ 東京ビッグサイトでの展示会等の開催は、商取引の拡大などを通じて大きな経済波及効果をもたらします。当社調査によりますと、年間6兆5千億円に上り、首都東京の産業振興の一翼を担うに止まらず、我が国経済の活性化にも大きく貢献しております。また、臨海副都心の中核的な施設として賑わいの創出や街の成長、発展にも大きな役割を果たしています。

今年2月の「東京マラソン2007」では、ゴール地点に指定され、さらには、2016年に開催を目指す東京オリンピックの競技会場のひとつとして予定されるなど、展示会場という枠組みを超えて、より広い社会的役割を果たすことでも期待されております。

また、当社は、来場者のためのホテルを有する「有明パークビル」、様々な商業施設等が集結する「東京ファッションタウンビル」、青海地区の業務向け「タイム24ビル」の3つの特色あるビルを管理運営しております。展示会事業とも連携しつつ高い入居率を維持し、お客様へのサービスの向上に努めています。

■ 私は、多くの方々の努力によって築き上げられてきた実績をさらに発展させ、お客様からより一層高い信頼と評価をいただけるよう、様々な課題に全力で取り組んでいきたいと考えております。

まず、東京ビッグサイトをご利用いただく全てのお客様に、常に高品質のハードとソフトを提供するとともに、お客様のニーズを的確に捉え、「No.1のサービス」と評価して頂けるよう、更なるサービスの向上に力を注いでまいります。お客様の安全・安心を確保することは当社の重要な責務です。「予防保全」の思想を全社員に徹底し、常に防災・警備体制を充実して、施設や設備の改善にも取り組み、全てのお客様に安心してご利用いただけるようセキュリティーシステムの充実に努めてまいります。

また、企業の社会的責任の一つとして、地球温暖化対策は率先して取り組むべき重要な課題です。これまでビッグサイトでは屋上や壁面の緑化を進めてきましたが、今後はより一層、省エネルギー対策を積極的に推進してまいります。

■ 東京ビッグサイトが、わが国を代表する国際コンベンション施設に相応しく、台頭するアジアの諸都市との競争にも対応し、多くの世界の人々が交流する場として成長・発展するよう、今後とも、全社員とともに一丸となって力を尽くして参りますので、皆様の変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

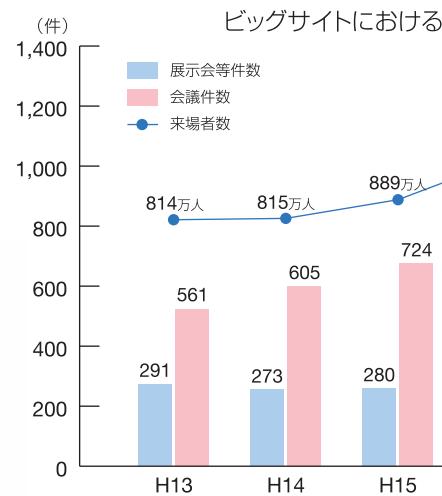
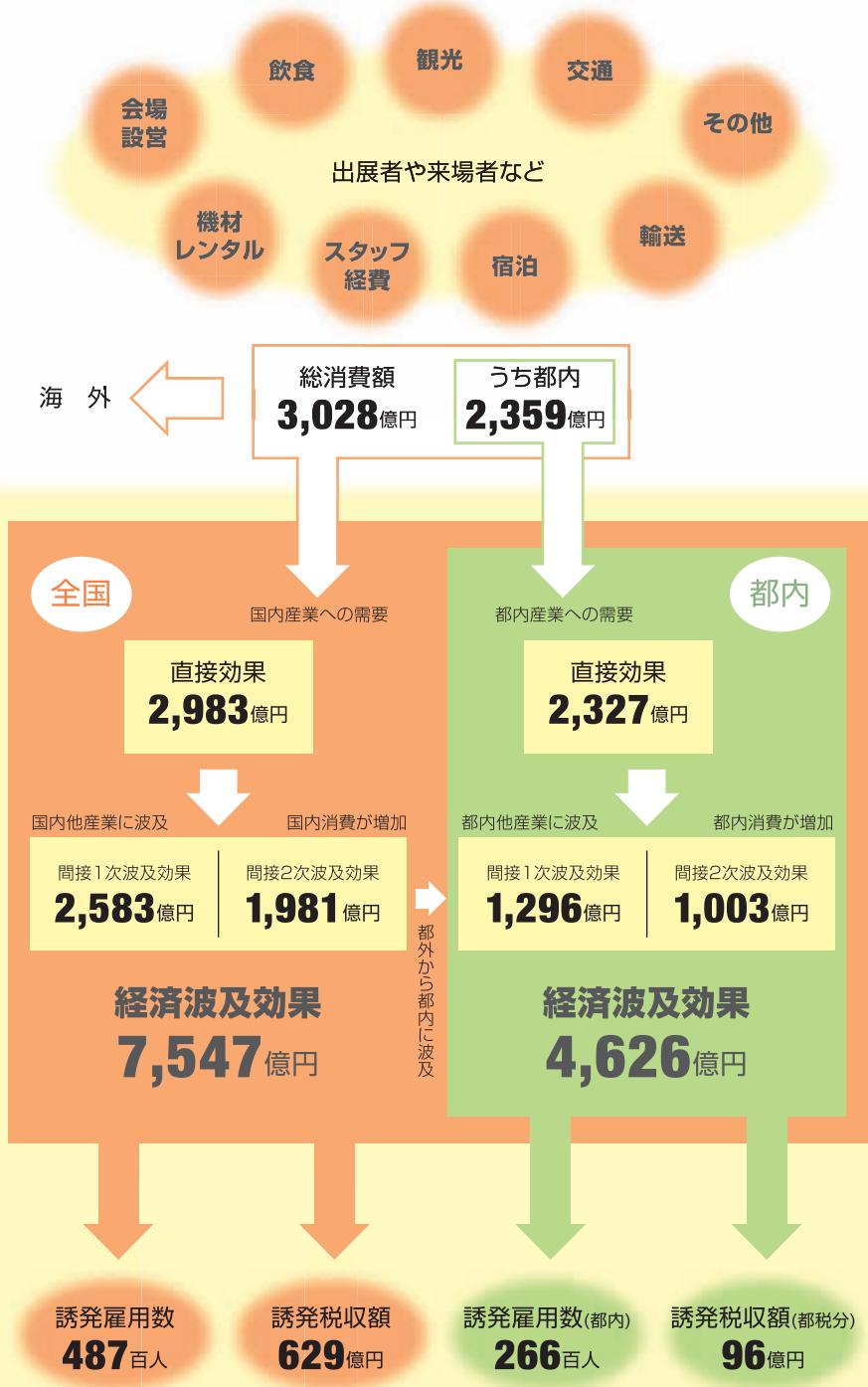
東京ビッグサイトにおける展示会等の経済効果

当社は、東京ビッグサイトの社会的役割を明らかにするため、平成18年度に東京ビッグサイトで開催された展示会等の経済効果を調査し、このほどその結果をとりまとめました。

消費活動による経済効果は、年間7.5千億円

展示会等の開催によって発生する交通、宿泊、会場設営、観光などの消費が生み出す経済効果は、次のように推計されました。

展示会等の開催にともない、多様な消費活動が発生



展示会等 (東京ビッグサイト)

見本市・
即売会・各種

全国への あわせて6,000 (都内への影響)

(参考)
国内生産額(平成18年)
都内生産額(平成18年)

◆用語の説明◆

- 直接効果…展示会等の開催にともなう消費活動
- 間接1次波及効果…直接効果を契機として、連鎖的に発生する効果
- 間接2次波及効果…間接1次波及効果を契機として、連鎖的に発生する効果

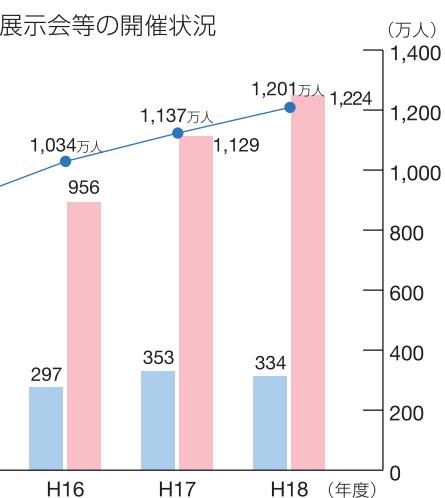
地域経済の活性化・産業振興に多大な貢献

- 今回の調査結果から、東京ビッグサイトで開催される見本市や展示会等は、多様な消費活動を生み出すとともに、参加企業に新しい取引の機会を提供することで、地域経済の活性化や産業振興に大きく貢献していることが明らかになりました。
- 今後とも、利用者ニーズに応えるサービスや施設機能の充実に努め、集客力を高めていくことにより社会的役割を果たしてまいります。

等の開催
グサイト)

イベント
重会議など

展示会等の開催状況



影響は、
5兆円規模
(影響3.3兆円)

参考)
平成12年):959兆円
平成12年):166兆円

のために、国内で直接行われる生産額
的に誘発される生産額(原材料の調達など)の総計
果の結果、雇用者所得が増加し、その一部が消費に

ビジネスチャンスの拡大による経済効果は、**年間5.8兆円**

展示会等への出展により発生する企業の売上増加の効果(契約誘発効果)についても推計しました。これは、全国でも初めての試みです。

展示会等への参加の結果、ビジネスチャンスが拡大

見本市・即売会への出展

商談機会の増加

多数の来場者が訪れ、商談のチャンスが増加

広告宣伝(PR)効果

企業・商品の知名度がアップし、来場者以外にも効果

新しい契約の獲得
売上の増加

契約誘発効果

**全国2.7兆円
(都内1.7兆円)**

他の産業に波及

**全国5.8兆円
(都内2.9兆円)**

契約誘発効果に伴う
経済波及効果

ご来場者

▼エントランスホールにてセレモニーが行われました。



1億人達成!



7月20日(金)、東京ビッグサイトのご来場者が、1億人を突破しました。開業(平成8年4月)から11年3ヶ月余での到達でした。記念すべき1億人目となった方は、東京都練馬区にお住まいの会社員大竹正彦さん(35歳)。当日開催中のオルガネクノ2007に来場され、1億人目になる幸運にめぐり合いました。当日は、午後1時からエントランスホールで1億人達成セレモニーが行われ、当社の小池社長から大竹さんに1億人目認定証の他、ホテル宿泊券などの記念品が贈られました。社長からは、次の2億人を目指してより一層のサービス向上に努め、期待される役割を果たしていきたいとの決意が述べされました。セレモニーでは、海上保安庁音楽隊の演奏や来場者への記念品贈呈、ご来場者1億人達成までの歩みを紹介するパネル展なども行われ、華やかな雰囲気の中でこの快挙を祝いました。

▲記念すべき1億人目となった
大竹正彦さん(写真中央)
おめでとうございます。



安全・安心な施設づくりに努めています

東京ビッグサイトでは、警備救護訓練・自衛消防訓練等を定期的に実施し、お客様の安全を確保するための知識や技術の向上に努めています。

警備救護訓練

6月11日(月)、警視庁の協力を得て西1ホールで警備救護訓練を実施し、当社社員をはじめ警備・施設関係者など約150名が参加しました。

初めに、爆発物に対する対処の仕方や不審物発見時の措置について学んだ後、ホール内で不審者や不審物が発見されたという状況を想定して、110番通報や現場対応の訓練を行いました。



▲不審者の対応訓練

自衛消防訓練

6月25日(月)、社員・関係者約200名が参加して消防庁の協力のもと自衛消防訓練を実施しました。

西2ホールで火災発生との想定で、初期消火活動、119番通報、避難誘導等の訓練を行いました。

また、消防隊による演習も実施され、特殊車両等も参加し、「はしご車」の救助訓練も体験しました。



▲はしご車の救助訓練



地球温暖化対策に寄与 節水型トイレ自動洗浄システム導入

センサーに手を近づけると
水が流れます

In order to flush, please cover the window
with your hand

手接近此处時、水自動流出
手をかざすと水流が止まります



再び水を流す時は緑ランプが
つくまでお待ちください

このトイレは環境に配慮した洗浄装置を使用しています



環境に配慮した取組みを進めている東京ビッグサイトでは、節水型トイレ自動洗浄システムの設置を進めています。これは、センサーによって必要な洗浄水を流し分けることのできる装置で、水や電気の使用量を削減し、ひいては地球温暖化の要因であるCO₂の削減にも寄与するものです。洗浄操作が「ノータッチ式」であるため、衛生的で、多くの利用者にも快適にご使用頂けます。なお、使用説明は、日・英・中・韓の4ヶ国語表記となっております。

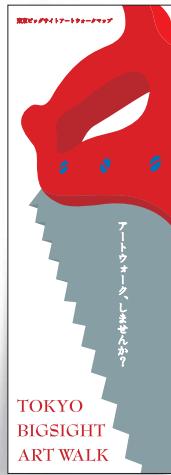
屋上緑化を進めています

設置から4年目を迎えた会議棟の屋上緑化。鮮やかな緑が夏空に映えます。8階のレストラン「トレヴィ」から見ることができます。お食事の際にご覧ください。



案内パンフレット作りました アートウォークはいかが?

ご存知の「巨大のこぎり」の他、東京ビッグサイトには、各所にアート作品やオブジェが設置されています。とかく無味乾燥になりがちな巨大施設に潤いを与え、訪れる人々にくつろぎの場を提供しているこのアート作品、このほど、その設置場所や作品の意味をパンフレットにいたしました。パンフレットを片手にアートウォーク。是非、新しいビッグサイトを見つけてください。



ビッグサイトのビアガーデン 営業中です

涼気が恋しい季節、冷えたビールはいかがですか? イベントプラザにあるお馴染みのフードコート「コンテナ村」が、夜はビアガーデンとして営業しています。展示会やイベントのお帰りに仲間とともにジョッキを傾ければ、涼しい海風に暑さも疲れも吹き飛びます。屋外庭園「エスピワール」では、韓流ビアガーデン営業中です。どうぞご利用ください。



▲おすすめの鉄板焼き
サーロインステーキ(900円)



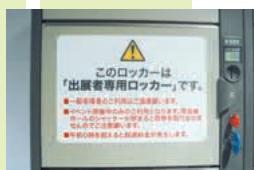
修学旅行生が ビッグサイト見学

ここ数年、春になると、ビッグサイトを見学に訪れる修学旅行生が目立つようになっています。今年は、4月から6月までに7校、36名の生徒を迎えるました。全国各地から来た中学生のグループを中心で、展示会や施設について熱心に学んで行かれます。1人でも多くの生徒が展示会に興味を持ってくれることを期待しながら、ご案内しています。



「出展者専用ロッカー」を ご活用下さい

展示会やイベントの出展者の皆様に安心してご利用していただけるよう、各ホール内に「出展者専用ロッカー」を設置しております。



設営時や開期中の荷物の保管は、防犯安全のため出展者専用ロッカーをご活用ください。

• 利用時間 展示会・イベントの開催時間のみ利用可能です。

• 利用料金 1回 100円

• 設置場所 東展示棟: 1~6ホール 各2箇所

西展示棟: 1・2ホール 各2箇所 3・4ホール 各1箇所

「感動する出会い」を創る現場から



アジア、そして世界最大のブックフェアを目指して。

リード エグジビション ジャパン(株)

東京国際ブックフェア 事務局長 天野桂介 氏 (写真右)

(株) 東京ビッグサイト 営業部 営業第二課 係長 小松原直樹

世界30カ国から770社が出展して開催された「第14回東京国際ブックフェア2007」。
2日目の7月6日(金)に、ご担当の天野様と当社営業担当の小松原が意見交換をさせて頂きました。

✿2つの顔を持つ展示会

小松原 昨日は、かなり多くの来場者がありましたね。

天野 昨年の初日に比べて1,184人多い14,259人にご来場いただきました。この調子で、明日からの一般公開にも大勢の来場者にお越し頂ければと期待しています。(※結局4日間合計で過去最高の55,943名が来場した。)



小松原 東京国際ブックフェアは、ウィークデーは業界関係者が対象ですが、ウィークエンドは一般来場者も対象となり、展示会の雰囲気が、がらりと変わりますよね。

天野 ウィークデーは、通路の色が比較的モノトーン(ビジネス色)ですが、ウィークエンドはカラフル(カジュアル色)にがらっと変わります。

小松原 加えて、VIPが多くいらっしゃる展示会もありますよね。

天野 昨日は、名誉総裁を務めて頂いている秋篠宮御夫妻がお越しになりました。その他にも、各國大使等もいらっしゃいます。

小松原 業界関係トップや各國大使等が、ずらりと並ぶテープカットは、東京国際ブックフェアならでは。それだけ国内外から注目されているということでしょうね。

第14回東京国際ブックフェア2007

2007年7月5日(木)~8日(日)

主催: 東京国際ブックフェア実行委員会
リード エグジビション ジャパン(株)

会場: 東京ビッグサイト 西1、2ホール
出展: 770社 来場者: 55,943人

✿海外出展社が3年で倍以上に

天野 海外からの出展社もここ3年で倍に増えています。ですが、それまでは国際ブックフェアと言いながら、国際化が遅れていたのが実情でした。海外からご出展いただいても、なかなか商談が成立せず、1年限りということも少なくありませんでした。

小松原 なぜ海外からの出展社が増えたのでしょうか?

天野 手前味噌になりますが、私どものスタッフは、世界中のブックフェアへ飛びまわり、海外出版社を獲得する努力を重ねてきました。これが第一の要因です。それから、3年前にベルギーのクラビスという出版社がはじめて出展、とても積極的に売り込みをされて、版権商談を50ほど成立させることができました。それをクラビスさんが、口コミで広めてくれたんですね。

小松原 国内だけでなく、海外の方々にとっても大きなビジネスチャンスにもなっているわけですね。「感動する出会いの場」をご提供している私どもにとっても嬉しい限りです。最近は児童書が注目されていますし、第2のハリーポッターが東京国際ブックフェアから生まれるかもしれないですね。

天野 海外の出版物を買うだけでなく、今以上に日本のものを海外に出していく場になればいいなと思っています。近い将来、「アジアで国際的な出版の取引をするなら、東京国際ブックフェア」と言って頂けるものにしていきたいですね。そして最終的には、世界最大のブックフェアを目指していきたい。その可能性は充分にあると思っています。私どもの会社には、ブックフェア以外にも飛躍的な成長を続けている展示会が沢山あります。そうした展示会の成長に備えるためにも、思い切った展示会場の拡張を実現して頂ければ、大変有難く思います。

小松原 私どもも、ブックフェアをはじめ、展示会の成長・発展をしっかり支えていきたいと思います。今後ともよろしくお願いします。

